

ふくおか & MAFF

2024.8

Vol.61

2024年8月1日発行

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

Contents

- 株式会社NJアグリサポート（大木町）～地域を元気にしたい！いちごで新規就農を支援！～
- 福岡県農業大学校で出前授業を行いました
- クロスコンプライアンスは誰もが取り組める環境負荷低減への「初めの一步」です
- 各種お知らせ

株式会社 NJアグリサポート（大木町）

～地域を元気にしたい！いちごで新規就農を支援！～

県内にはJAをはじめ新規就農を支援する様々な研修施設がありますが、鉄道沿線の活性化を目的に西日本鉄道株式会社と全国農業協同組合連合会の出資で2015年に設立した同社にお話を伺いました。その異業種融合を活かした農産物の生産・販売や新規就農支援の取組をご紹介します。

— どんな事業？

主に農産物の生産・販売、農業経営及び技術指導です。大木町の農場（ハウス約43a）では、いちご（あまおう）を栽培しています。同社はJAの組合員であり、JAを通じて販売しています。

また、新規就農者の育成として毎年1～3名の研修生を受け入れています。研修生の募集については、JAグループの就農相談会を活用しています。研修期間は1年間で、当農場では、栽培管理や出荷調製等の実地研修を行っています。新規就農者の育成に当たっては、地域の新規就農育成支援協議会と連携し、各種研修を実施するほか、卒業生との交流等も行っています。

— 実績は？

設立後9年間で、研修生24人がいちごの生産者として主に近隣市町で独立就農しました。地元JAのいちご部会の生産面積は5ha以上増加し、出荷量も増加する等、地域農業の振興につながっています。地域の実情に精通している講師や新規就農育成支援協議会関係者が支援し、独立後もフォローできていることがポイントと考えています。

— 課題は？

前年度及び今年度の研修生は1名であり、研修生の減少が課題です。また、資材価格高騰の影響も新規就農上の課題となっています。地域を挙げた支援に加え、支援制度の活用等を通じて対応する必要があると考えています。

株式会社NJアグリサポート

栽培品目：いちご（福岡県）、トマト（佐賀県） / 従業員：7名、研修生：1名（令和6年7月現在）
サイト：<https://nishitetsu-agri.jp/>

意見交換、ありがとうございました！

写真：
NJアグリサポート様よりご提供

農場外観



いちご（あまおう）



ハウス内

福岡県農業大学校で出前授業を行いました

福岡県農業大学校の2年生を対象に、5月28日に「データ分析の基礎」「統計調査の利活用のために」「持続可能な農業を考える」について、6月14日に「九州農業の現状と直面する問題」についての講義を行いました。

その後、①農村振興、②食料の安定供給、③農業の持続的な発展、

④農地の将来、⑤農業の担い手についての5グループでディスカッションし、学生から、将来の農業の課題解決に向けた多くの意見が出されました。その中では、「若者は農業が『きつい、汚い、危険』(3K)と思っているので、スマート農業等で農業も変わってきていることをもっとアピールする」、「遊休農地を小中学生等の農業体験の場所に使用する」等の意見が出ました。



講義の様子



グループディスカッションの様子

グループディスカッションの様子

クロスコンプライアンスは誰もが取り組める 環境負荷低減への「初めの一步」です

農林水産省では令和6年度から、補助金等を活用する皆様に最低限の環境負荷低減の取組を実践していただくことを要件とする、「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」を導入しました。

農林水産業は環境の影響を受けやすいことに加え、農林水産業自体が環境に負荷を与えている側面もあります。

このため、日頃の事業活動の中で新たな環境への負荷が生じないように、7つの基本的な取組を実践することが重要です。

また、こうした取組を行うことが消費者の理解にもつながります。

最低限行うべき環境負荷低減の取組とは



参考情報：「環境負荷低減のコンプライアンス」（農林水産省HP） <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/kurokon.html>

各種お知らせ

▶ ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード募集中

地域の活性化や所得向上につながる農山漁村の取組事例を募集します。
募集期間は8月9日(金)まで。詳細はこちら → <https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>

▶ 熱中症にご注意を!!

農作業中の熱中症対策等の情報 → https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html

農林水産業における熱中症対策アイテム集 → https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou_anzen/catalog.html



農林水産省

【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261 (代表)
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

